



超笑顔になれるように！

2025
3

中学校の体育祭に小学生参加

6月4日（水）に行われた中学校体育祭に、5・6年児童が玉入れで参加しました。児童と生徒が4つの混合チームに分かれ、低学年の時に踊った「チェッコリ」のリズムに合わせて踊りながら玉入れをしました。

体育祭の前日に、生徒会長にインタビューをしました。



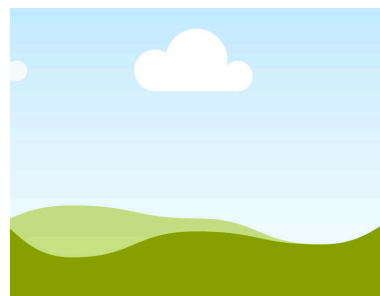
玉入れをする児童生徒
＝6月4日、中学校運動場にて

Q 学園始業式では、「超〇〇な学校にしたい」と言っていましたが、体育祭では、どんな「超」になるように企画しましたか？

みんなが超笑顔になれるように、企画運営を超がんばりました！
競技を決める時、どの競技を入れるか、揉めました。また、一番悩んだのは、小学生と合同で行う種目を何にするかです。何度も話し合って最終的に「ダンシング玉入れ」という最良の競技を選ぶことができたと思います。

Q 学級では、どんなことを頑張ってきましたか。

学級対抗リレーの練習では、バトンパスが上手くいきませんでした。スタートダッシュが遅かったり、テイクオーバーゾーンを越えてしまったり・・・笑。でも、何度も練習して上手にできるようになってきました。本番では、上手くいくといいなと思っています。



体育祭の応援をする2年生
＝6月4日、中学校運動場にて

参加した児童の言葉

- 玉入れでは、近くにいた中学生が話しかけてきてくれて嬉しかった。2年前の団長でした。（5年生）
- 中学生と交流できたことが良かった。登下校バスが同じ人は顔がわかったので、話しやすかったです。（6年生）